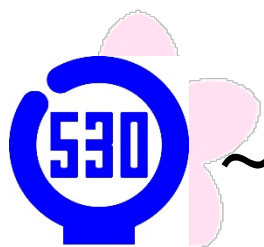


生ごみの分別収集と エネルギー化について

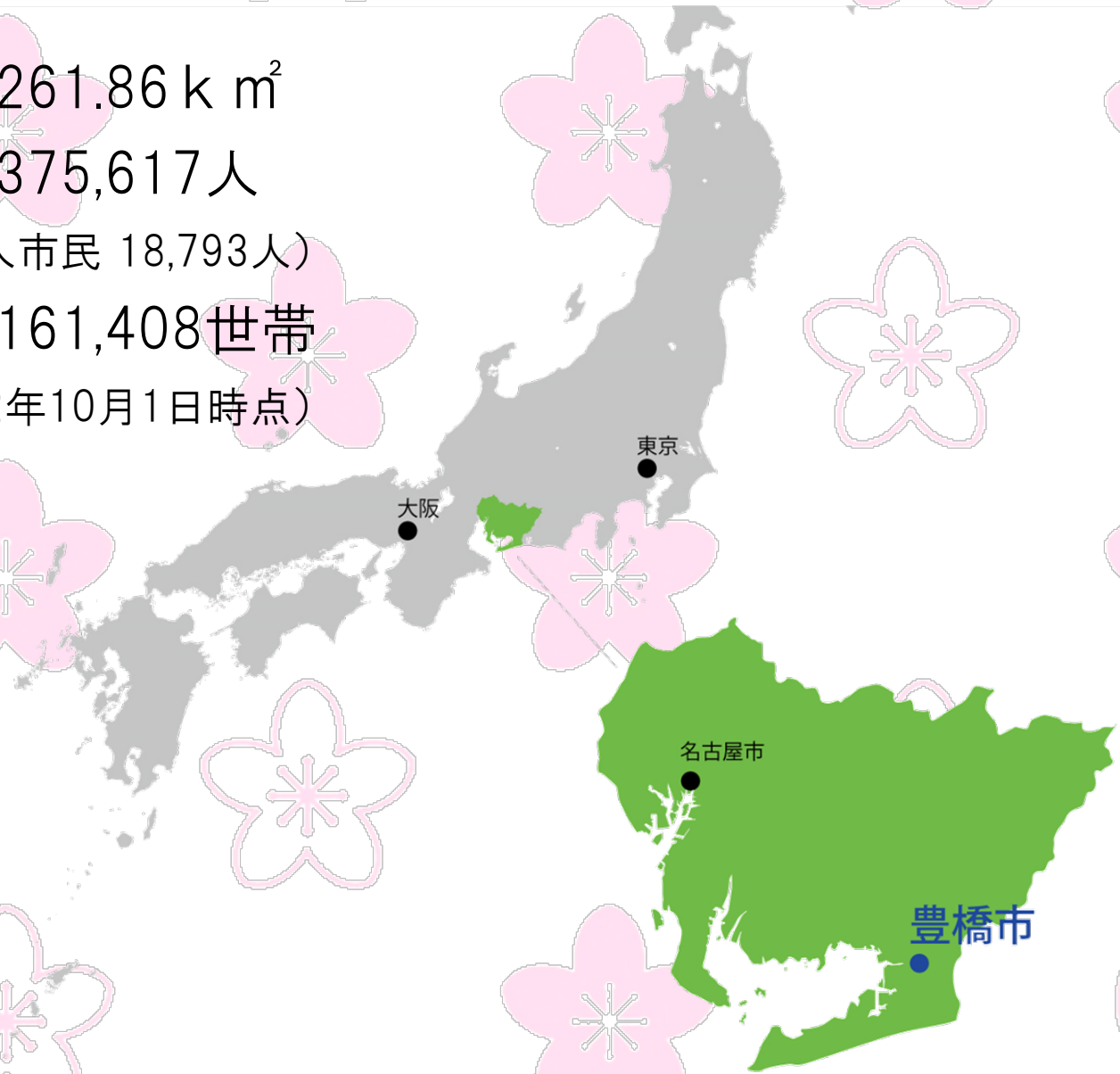


ごみゼロ
～『530運動発祥のまち とよはし』からの報告～



～豊橋市の概要～

- 面積：261.86 k m²
- 人口：375,617人
(うち外国人市民 18,793人)
- 世帯数：161,408世帯
(令和2年10月1日時点)



～豊橋市のいちおしコンテンツ～



手筒花火

450年以上続く豊橋発祥の「手筒花火」



のんほいパーク

動物園、植物園、遊園地、自然史博物館が一体化
広さは約40ヘクタール(東京ドーム8.5個分)



路面電車

約90年間、市民に親しまれている
「路面電車」



食文化

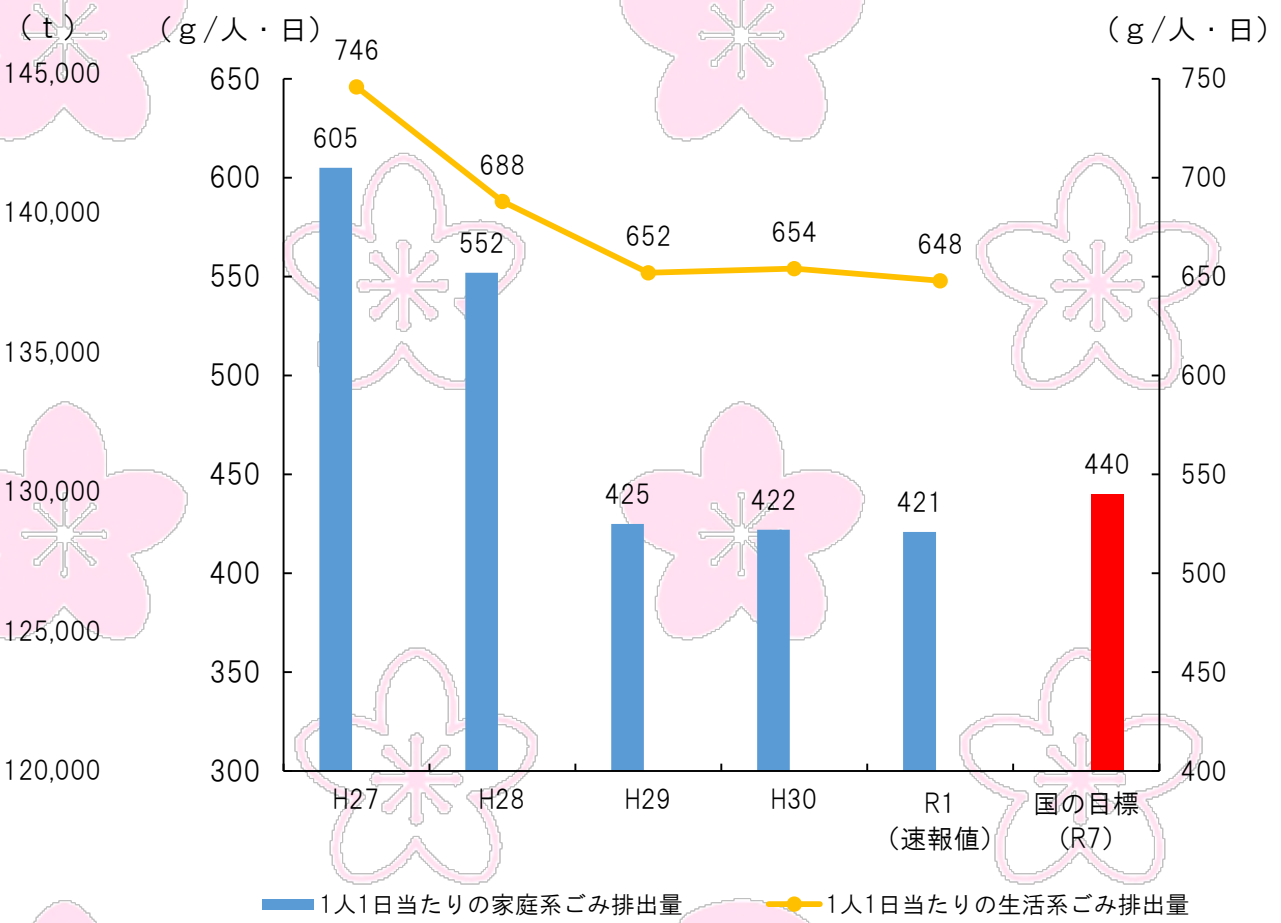
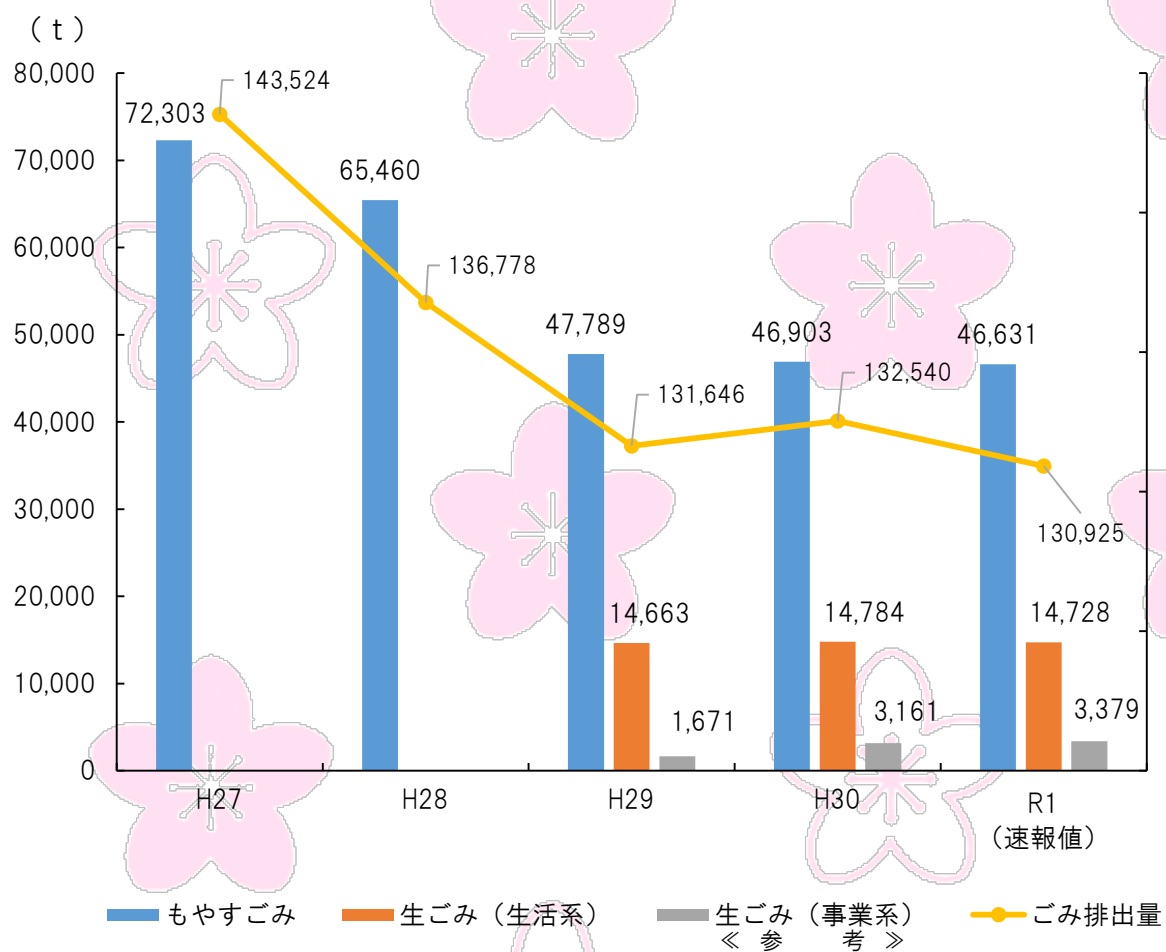
農業王国豊橋の豊かな農産物
新名物「豊橋カレーうどん」

～生活系生ごみ分別収集の沿革～

平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
<p>豊橋市クリーンエネルギー資源活用調査</p> <p>国土交通省「新たなPPP/PPF事業提案募集」への提案</p> <p>下水汚泥のエネルギー化を計画</p>	<p>5月 先導的官民連携支援事業へ応募</p> <p>8月 先導的官民連携支援事業として採択決定</p>	<p>3月 先進的官民連携支援事業の完了</p> <p>4月 事業化に向けての検討会議始動（庁内会議）</p>	<p>12月 生ごみ・汚泥のエネルギー化事業の事業化決定</p> <p>生ごみの分別収集に向けた検討の本格化</p>	<p>ソフト面 ハード面</p> <p>11月 実施方針等の公表</p> <p>4月 応募要項等の公表</p>	<p>10月 着工</p> <p>12月 契約締結</p> <p>生ごみの分別収集開始を公表</p>	<p>3月 生ごみの分別収集体系決定</p> <p>4月 市民周知の本格化</p>	<p>4月 生ごみの分別収集を開始</p> <p>5月 試験運転開始</p> <p>10月 本格稼働開始</p>	<p>1月 30・2リットル指定ごみ袋の追加</p> <p>4月 生ごみの収集体系を変更</p>	<p>4月 生ごみ収集用コンテナの貸出開始</p>

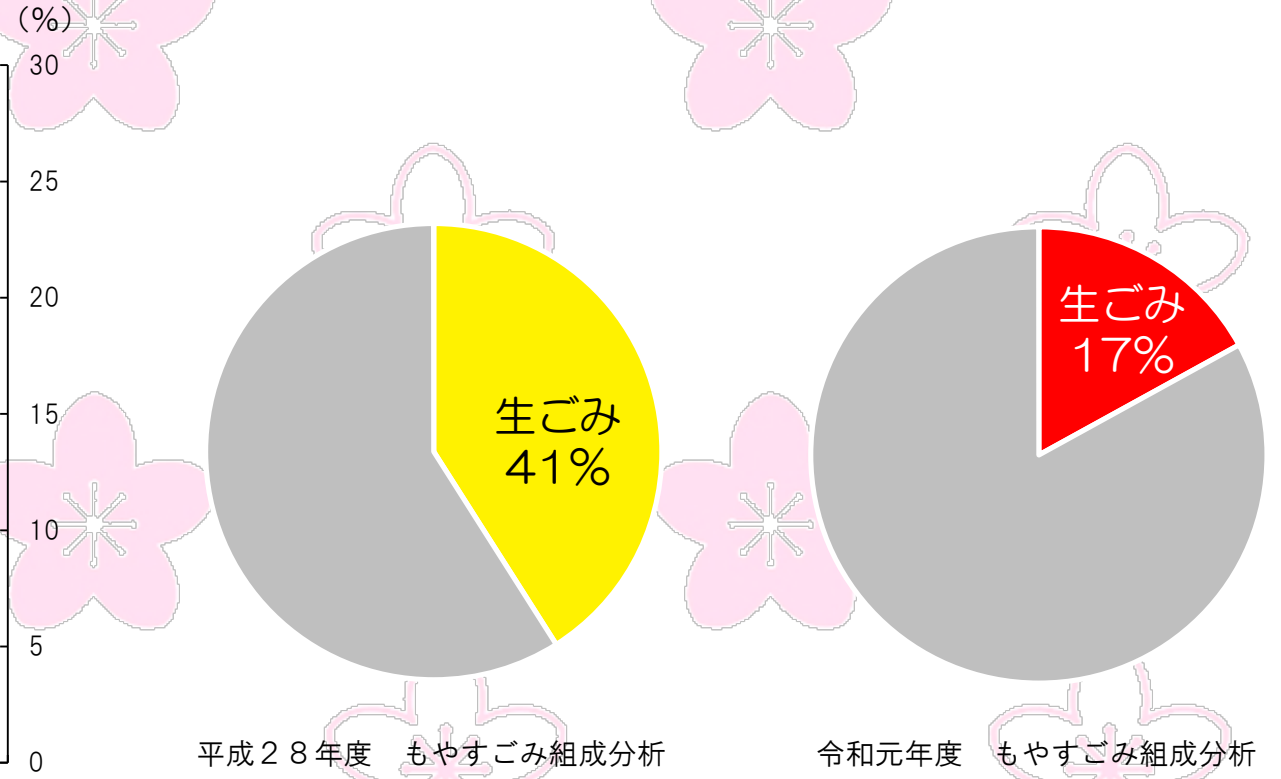
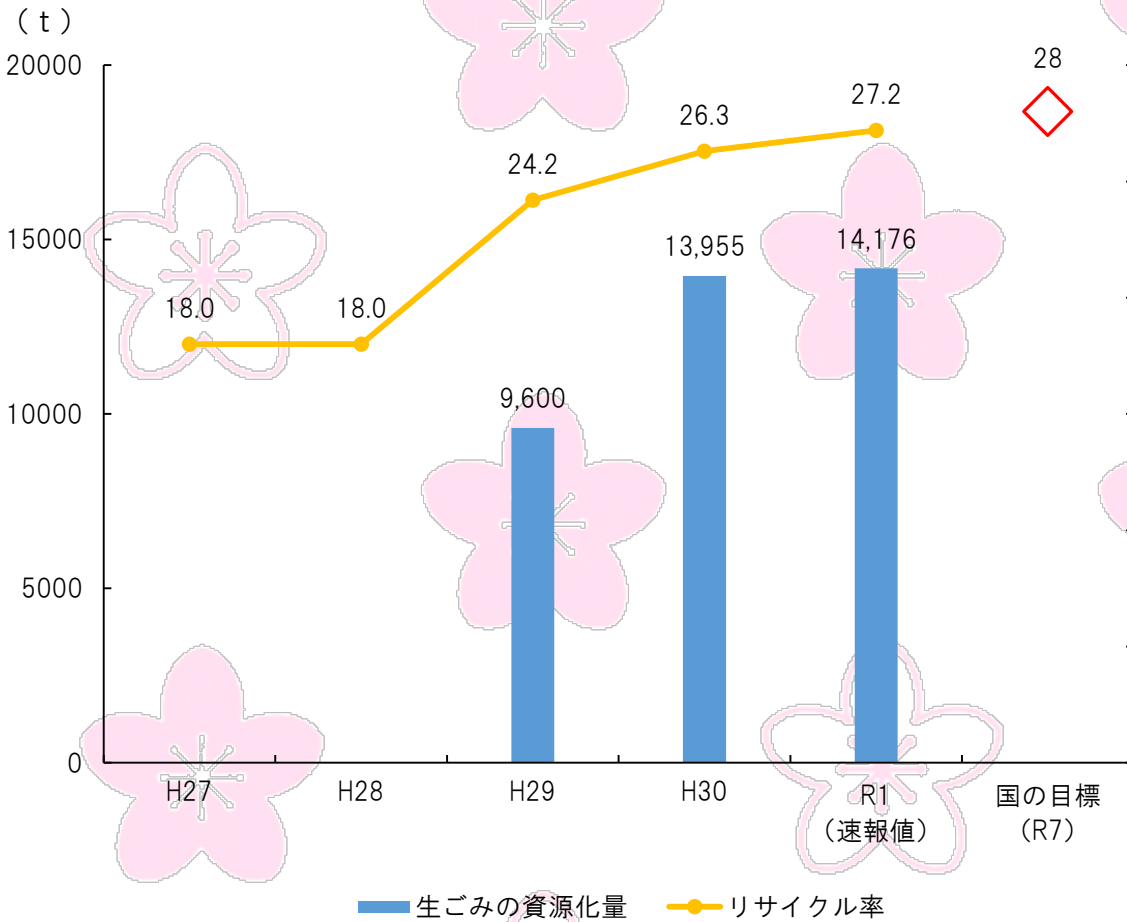


～ 生ごみ分別収集の効果① ～





～生ごみ分別収集の効果②～



■ 生ごみの資源化量 ● リサイクル率





～ごみの分別区分と収集方法①～

平成28年度まで（7分別10分類）

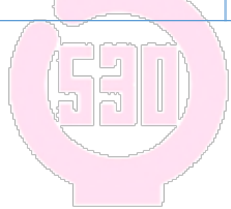
平成29年度（11分別）

分別区分	St.収集*1	出し方	集め方・頻度
もやすごみ	○	指定ごみ袋*2	週2回・単独
資源	×	(専用ボックス)	週1回・同日
	×	(拠点回収)	
	○	透明・半透明	
	○	透明・半透明	
プラマークごみ	○	透明・半透明	週1回・同日
こわすごみ	○	指定ごみ袋*2	4週1回・単独
うめるごみ	○	透明・半透明	4週1回・単独
危険ごみ	○	透明・半透明	4週1回・単独
大きなごみ	×	(有料戸別収集)	

分別区分	St.収集*1	出し方	集め方・頻度
もやすごみ	○	指定ごみ袋*2	週2回・単独
生ごみ	○	指定ごみ袋	週2回・単独/同日
びん・カン	○	透明・半透明	週1回・同日(生ごみ)
古紙	×	(拠点回収)	
布類	○	透明・半透明	8週1回・単独
ペットボトル	○	透明・半透明	2週1回・同日
プラマークごみ	○	透明・半透明	
こわすごみ	○	指定ごみ袋*2	4週1回・単独
うめるごみ	○	透明・半透明	8週1回・単独
危険ごみ	○	透明・半透明	4週1回・単独
大きなごみ	×	(有料戸別収集)	

*1：St.収集とは、ごみステーション収集のことです。

*2：平成28年4月から指定ごみ袋制度を導入しました。（それ以前は透明・半透明）





～ごみの分別区分と収集方法②～

平成29年度（11分別）

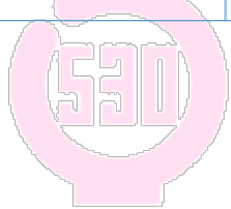
平成30年度から（11分別）

分別区分	St.収集*1	出し方	集め方・頻度
もやすごみ	○	指定ごみ袋*2	週2回・単独
生ごみ	○	指定ごみ袋	週2回・単独/同日
びん・カン	○	透明・半透明	週1回・同日（生ごみ）
古紙	×	（拠点回収）	
布類	○	透明・半透明	8週1回・単独
ペットボトル	○	透明・半透明	2週1回・同日
プラマークごみ	○	透明・半透明	
こわすごみ	○	指定ごみ袋*2	4週1回・単独
うめるごみ	○	透明・半透明	8週1回・単独
危険ごみ	○	透明・半透明	4週1回・単独
大きなごみ	×	（有料戸別収集）	

分別区分	St.収集*1	出し方	集め方・頻度
もやすごみ	○	指定ごみ袋*2	週2回・同日
生ごみ	○	指定ごみ袋	
びん・カン	○	透明・半透明	週1回・ 単独
古紙	×	（拠点回収）	
布類	○	透明・半透明	8週1回・単独
ペットボトル	○	透明・半透明	週1回・同日
プラマークごみ	○	透明・半透明	
こわすごみ	○	指定ごみ袋*2	4週1回・単独
うめるごみ	○	透明・半透明	8週1回・単独
危険ごみ	○	透明・半透明	4週1回・単独
大きなごみ	×	（有料戸別収集）	

*1：St.収集とは、ごみステーション収集のことです。

*2：平成28年4月から指定ごみ袋制度を導入しました。（それ以前は透明・半透明）



1. 人の口に入るもの（食べ物）
2. 調理くず・食品くず（台所のごみ）
3. ガム・くすり・タバコ・油など一部を除外



豊橋市

～生ごみの持ち出し方～

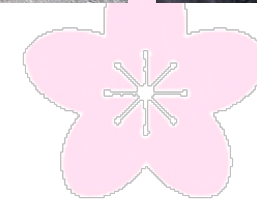
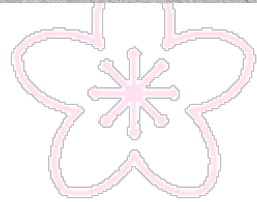
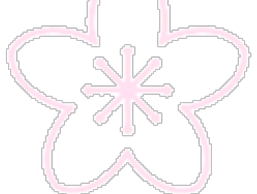
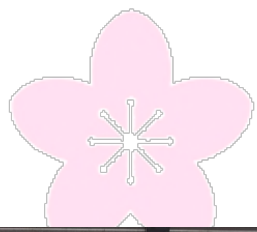
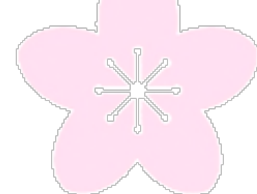
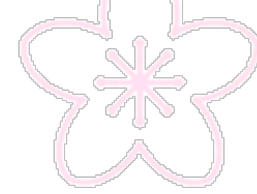
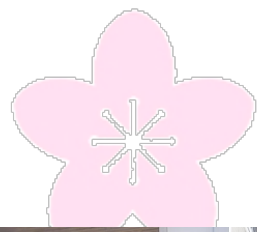


1. パッカー車で生ごみを集める
2. 別のパッカー車でもやすごみを集める





～生ごみの集め方②～



ここは、もやすごみ-ごみステーションです。
資源物の持ち去り禁止
資源物の持ち去りは、条例により禁止
違反した場合は、20万円以下の罰金が科せられます
（罰金10万円1000円）
CAP-3000 3-77
CAP-3000 WEB 01-4130-01

平成29年4月1日から
**びん-かんは毎週日曜日に
ステーションに出してください。**
生ごみの分別収集が始まります。
ご協力をお願いします。
豊橋市役所 環境政策課 01-4130-01

1. 生ごみの水切り

2. 内袋の活用

3. コンテナの貸し出し

4. 飛散防止ネットの貸し出し





～周知啓発活動の概要～

周知方法		平成28年度				平成29年度	備考
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月		
①	地域説明会の実施		→				申込件数: 550件 参加人数: 26,885人
②	広報とよはしやホームページ等による情報発信	→				→	28年度: 毎月15日号掲載(5月以降) 29年度: 7月1日号、11月号、2月号
③	分別周知チラシ等の配布・組回覧	→				→	チラシ、パンフレット、ごみガイドブック、 クリーンカレンダー など
④	ポスターの掲示	→				→	・438町自治会 ・校区市民館、地区市民館等 ・豊橋鉄道渥美線の車内吊り広告 など
⑤	イベント等でのPR	→				→	まちなか歩行者天国、のんほいパーク、 イオン豊橋南店、アピタ向山店 など
⑥	出前講座		→			→	・各種団体 29年度: 17団体397名 ・市内小学校 28年度: 5校8クラス 29年度: 9校25クラス
⑦	市内コンビニエンスストアとのPR連携			→		→	協力店舗数: 40店舗
⑧	ごみステーションでの啓発				→	→	・啓発看板の設置 ・パトロールの強化 ・立ち番
⑨	ごみ分別促進アプリでの啓発					→	平成29年6月1日配信開始 登録者数: 13,680人(令和元年9月時点)
⑩	バイオマス利活用センターでの施設見学会					→	平成29年10月下旬以降(随時)

1. 地域説明会での反応は？

2. 生ごみ収集への苦情は？

3. 生ごみの収集量と分別精度は？

4. ごみ処理コストの変化は？



1. 徹底した周知活動
2. わかりやすい分別
3. もやすごみと生ごみの別日収集
4. 生ごみ収集用コンテナの貸し出し

1. 生ごみ分別の更なる推進
2. 分別を頑張った成果の『見える化』
3. 田原市との共同処理の推進



1. 生ごみの市内全域月曜一斉収集
2. 指定ごみ袋への印字





豊橋市

～ご清聴ありがとうございます～



リーファ@とよほし のんほいパーク